

IgG4 関連疾患、キャッスルマン病、シェーグレン症候群、強皮症 の診断・治療のため、当院に入院・通院された患者さんの情報を 用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者・実務責任者 所属 リウマチ・膠原病内科 職名 教授

氏名 金子 祐子

連絡先電話番号 03-5363-3786

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

当院にて IgG4 関連疾患、キャッスルマン病およびシェーグレン症候群、強皮症の診断、治療のため入院、通院し、診療、手術、検査、リハビリなどを受けた方

2 研究課題名

承認番号 20150172

研究課題名 IgG4 関連疾患、キャッスルマン病、および自己免疫疾患の病態解明を目指した網羅的研究

3 研究実施機関

慶應義塾大学病院リウマチ膠原病内科・血液内科、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

4 本研究の意義、目的、方法

IgG4 関連疾患、キャッスルマン病、シェーグレン症候群、強皮症は体のさまざまな部分に対して、自分の免疫が反応しておこる病気と考えられています。病気の原因としては、様々なものが想定されていますが、依然として不明な点もまだ数多く残っております。そこで、当院に通院・入院歴のある対象患者様の臨床情報を、カルテ閲覧により調査し、個人情報を含まない形で、解析し診断および治療の一助とすることを最終的な目標としています。

5 協力をお願いする内容

この研究では IgG4 関連疾患、キャッスルマン病、シェーグレン症候群、強皮症の方の診療記録から診断時や治療経過中の診療記録、臨床検査データ（血液、尿、便など）、診断用画像（頭部 MRI、胸部 CT、腹部エコーなど）を調査し、個人情報を含まない形で、解析致します。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2030 年 12 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合にのみ参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

電話番号 03-5363-3786 （リウマチ・膠原病内科医局 金子祐子 対応時間 平日 9 時～16 時半）
以上